

第1 基本方針

- 1 平成 26 年 4 月 1 日の一般財団法人移行後も、収支バランスの取れた事業の実施に努めてきたところであり、引き続き会員の相互共済及び福利増進のために事業を実施していく。
- 2 アトリウム長岡と高陽荘については、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した状態が続いていることから、営業対策と経費削減等の実施に加えて、今後の会館運営の方針について検討する。

第2 事業計画の方針

1 収入額

(1) 会員の掛金

会員数	18,244人
掛金率	4.5/1,000
掛金収入見込	349,634千円

(2) 資金運用に係る利息収入

定期預金 1 か月物の運用利息を年 0.005%として積算する。

(3) 貸付返済金及び償還利息

個々の償還計画に基づき積算する。

2 事業別の実施方針

(1) 公益目的事業

公益文化事業（講演会・コンサートの開催）、パソコンソフト等贈呈事業を実施する。

(2) 給付事業

慶弔時や災害時等における弔慰金、見舞金、祝金などの給付を行う。

(3) 貸付事業

引き続き低利で貸付を行い、会員の利便を図る。

(4) その他事業

共済組合と連携を図りながら、会員の健康管理の充実に努める。

カフェテリアプランや直営施設の利用助成等を行う。

(5) 団体取扱保険事業

生命保険会社と団体取扱契約を結び、会員の利便を図る。

(6) 退職者医療互助事業

会員の退職後の医療費負担を軽減するため、退職時に入会金を納入した会員に対し、満 70 歳まで医療見舞金を給付する。なお、平成 31 年 3 月にて新規募集は終了している。

(7) 会館事業

新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少していることから、引き続き事務局の会館支援を継続するとともに、営業対策や経費削減対策に努める。併せて、今後の運営方針について検討する。

ア アトリウム長岡

- ・ 新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中で、引き続きお客様から安心してご利用いただくため、感染防止策の徹底に努めると共に、国、県の指針に沿った営業を進める。
- ・ 長岡市及び市の近郊で開催される行事等に関する情報をいち早く収集し、会館の優位性や利便性をPRし、提案型の営業活動を進める。

イ 高陽荘

- ・ 利用者増加が見込まれない中、収支均衡に向けた方策を徹底し、健全経営に近づけるよう努力する。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、利用者のニーズに合わせた環境設定の充実を図り、更に利用しやすい会場を提供する。

令和5年度 事業実施計画

1 公益目的事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
/	1	公益文化 【継続】	著名人を招き、会員及び県民が参加できる無料の講演会、コンサート等を実施する。	16,581	16,517 (△64)
	2	パソコンソフト等贈呈 【継続】	県内の県立及び市町村立学校に対し、パソコンソフト等を贈呈する。(年 60 校程度)	15,600	15,663 (63)

2 福利厚生事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
給 付	1	会員弔慰金 【継続】	会員が死亡したときに弔慰金を支給する。 弔慰金 500,000 円	8,000	8,500 (500)
	2	家族弔慰金 【継続】	会員の家族が死亡したときに家族弔慰金を支給する。 配偶者、子 100,000 円 実父母、養父母 20,000 円	11,740	11,360 (△380)
	3	傷病見舞金 【継続】	会員が傷病により休職発令されたときは、月「9,000 円」を支給する。	6,993	6,417 (△576)
	4	障害見舞金 【継続】	会員が負傷又は疾病治療の結果、身体に障害を残し身体障害者手帳の交付を受けたとき、その障害の程度に応じて見舞金を支給する。 1 級 130,000 円 2 級 110,000 円 3 級 90,000 円 4 級 70,000 円 5 級 50,000 円 6 級 30,000 円	3,160	900 (△2,260)
	5	災害見舞金 【継続】	会員が災害によって住居又は家財に損害を受けたときに、その程度に応じて次の区分により見舞金を支給する。 区分Ⅰ 350,000 円 区分Ⅱ 240,000 円 区分Ⅲ 120,000 円 区分Ⅳ 100,000 円 区分Ⅴ 70,000 円 区分Ⅵ 30,000 円	420	600 (180)

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)	
給付	6	出産見舞金 【継続】	会員及び会員の配偶者が出産したときに、1子につき「20,000円」の見舞金を支給する。	12,720	12,920 (200)	
	7	結婚祝金 【継続】	会員が結婚したときに、「30,000円」の祝金を支給する。	10,830	10,890 (60)	
	8	入学祝金 【継続】	会員の子どもが小学校へ入学したときに、「10,000円」の祝金を支給する。	6,650	6,650 (0)	
	9	会員退会給付金 【継続】	会員資格を喪失したときに、会員期間に応じて給付金を支給する。給付額は平成21年3月までに徴収した額。	—	—	
	10	療養給付金 【継続】	会員及び被扶養者が、保険医療機関等で療養を受けたときに、自己負担額から一定額を控除した額を支給する。 ＜支給額＞実自己負担額から9,300円を控除した額。ただし、15,700円を限度とする。 (上位所得者は40,700円)	80,284	82,917 (2,633)	
貸付	11	介護休暇給付金 【継続】	会員が介護休暇を取得したときに、次の額を支給する。 ＜支給額＞共済組合、互助会の掛金相当額×1/22×給付日数	6,258	3,584 (△2,674)	
	12	貸付け 【継続】	生活資金、災害資金、育児休業資金、自動車資金、教育資金、住宅資金及び住宅災害資金の貸付けを行い、会員の利便性を図る。	—	—	
	その他	13	人間ドック等助成【継続】	共済組合との共催で、人間ドック等受診者に助成する。	18,689	18,175 (△514)
		14	リフレッシュ助成 【継続】	勤続20年及び30年の会員に対し、カフェテリアプランの制度によって助成する。 ＜助成額＞ 勤続20年 30,000円分 勤続30年 40,000円分	40,717	42,650 (1,933)
		15	カフェテリアプラン 【継続】	豊富なメニューの中から自由に選択して、要した費用を助成額の範囲内で助成する。 ＜助成額＞ 年 5,000円	79,540	76,900 (△2,640)
16		供花【継続】	会員が死亡したときに供花等を供える。 供花等金額 22,000円以内	352	374 (22)	
	17	協賛金 【継続】	「いじめ見逃しゼロ県民運動」協賛金を支出する。 ＜協賛額＞ 500,000円	500	500 (0)	

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
その他	18	直営施設利用助成	直営施設を会員及びその家族が利用したとき、費用の一部を助成する。		
		○宿泊利用助成【継続】	<p><対象>会員及びその家族(配偶者、会員の被扶養者配偶者の被扶養者となっている子)</p> <p><助成額>1人1泊2,500円</p> <p><助成回数> 1会員(家族利用含む)年24回(泊)まで</p>	3,100	3,223 (123)
		○会食利用助成【継続】	<p><対象>会員が参加者の過半数を占める場合は参加者全員(但し、過半数を占めない場合は会員のみ)</p> <p><助成額> 3,000円以上利用で1人1,000円</p>	3,202	1,686 (△1,516)
		○法事等利用助成【継続】	<p><対象>会員又は会員の三親等内の親族が主宰し、会員が参加する場合は参加者全員</p> <p><助成額> 5,000円以上利用で1人1,000円</p>		
		○弁当利用助成【変更】	<p><対象>会員が注文者の過半数を占める場合は注文者全員(但し、過半数を占めない場合は会員のみ)</p> <p><助成額> 2,000円以上利用で1人1,000円</p> <p><助成期間> 令和5年4月1日～令和6年3月31日まで ※新型コロナウイルス感染症の影響により、会員の会食利用が控えられている状況が引き続いていることから、弁当利用助成を再延長し、会館の福利厚生を資するとともに、会館の売上増に結び付ける。</p>	3,200	9,400 (6,200)
19	指定宿泊施設利用助成【継続】	<p>会員及びその家族が、指定宿泊施設に宿泊したとき、宿泊料の一部を助成する。</p> <p><対象施設>アートホテル上越、タカダステーションホテル、高田ターミナルホテル(計3)</p> <p><助成額>1人1泊2,000円</p> <p><助成回数>1会員(家族利用含む)年24回(泊)まで(対象施設の利用回数は合計する。)</p>	136	132 (△4)	

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
	20	会員証割引 事業【継続】	全国の互助団体が契約している各種施設割引を共通の会員証を用いて相互利用する。	—	—

3 団体取扱保険事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
		団体取扱保 険【継続】	生命保険会社と団体取扱契約を結び、会員の利便を図る。	—	—

4 退職者医療互助事業

(単位：千円)

区分	No	事業名	事業内容等	R4 予算	R5 予算 (増減)
		退職者医療 互助【継続】	退職時に入会金を納入した会員に対し、満70歳になる月まで医療見舞金を給付する。 入会条件：会員であった満60歳以上の者 ※平成31年4月1日加入を最後に新規募集停止。ただし、現加入者が退会するまで事業は継続する。	53,870	43,449 (△10,421)

5 会館事業

会館別の施設利用者見込みは次の表のとおり。

施設利用者見込み

施設名 アトリウム長岡

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初	令和4年度補正	令和5年度予算	
					対前年	
利 用 人 員	宿 泊	3,640 人	4,400 人	4,500 人	4,900 人	(400 人)
	宿 泊 利 用 率	42.2 %	51.1 %	52.2 %	56.9 %	(4.6 %)
	会 議	17,427 人	21,000 人	20,000 人	23,000 人	(3,000 人)
	宴 会	448 人	3,300 人	1,400 人	2,200 人	(800 人)
	法 事	44 人	60 人	90 人	130 人	(40 人)
	弁 当	3,348 人	1,200 人	2,900 人	2,900 人	(0 人)
	グ リ ル	9,601 人	10,500 人	10,300 人	10,300 人	(0 人)
計		34,508 人	40,460 人	39,190 人	43,430 人	(4,240 人)
事 業 収 益 等 の 内 訳	利 用 料 収 益	38,444 千円	46,874 千円	43,629 千円	48,818 千円	(5,189 千円)
	事 業 飲 食 料 収 益 1	23,174 千円	27,221 千円	27,565 千円	30,758 千円	(3,193 千円)
	事 業 飲 食 料 収 益 2	1,346 千円	5,665 千円	3,117 千円	4,521 千円	(1,404 千円)
	収 奉 仕 料 収 益	4,431 千円	6,526 千円	5,845 千円	6,562 千円	(717 千円)
	益 商 品 売 上 収 益	554 千円	837 千円	652 千円	749 千円	(97 千円)
	雑 収 益	2,157 千円	2,699 千円	3,104 千円	3,548 千円	(444 千円)
	事 業 収 益 計 ①	70,106 千円	89,822 千円	83,912 千円	94,956 千円	(11,044 千円)
	雑 収 益 ②	8,705 千円	1,107 千円	7,137 千円	469 千円	(△ 6,668 千円)
	繰 入 金 ③	0 千円	0 千円	1,578 千円	3,531 千円	(1,953 千円)
	補 助 金 ④	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
取 崩 益 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
経 常 収 益 (①+②+③+④+⑤) ⑥	78,811 千円	90,929 千円	92,627 千円	98,956 千円	(6,329 千円)	
事 業 費 用 等 の 内 訳	職 員 給 料 ・ 手 当 ・ 賃 金	47,886 千円	52,280 千円	49,619 千円	50,812 千円	(1,193 千円)
	退 職 給 付 費 用	371 千円	335 千円	336 千円	307 千円	(△ 29 千円)
	福 利 厚 生 費	5,546 千円	5,878 千円	5,473 千円	5,275 千円	(△ 198 千円)
	(人 件 費) 計 ⑦	53,803 千円	58,493 千円	55,428 千円	56,394 千円	(966 千円)
	飲 食 材 料 費	9,681 千円	10,073 千円	11,460 千円	11,380 千円	(△ 80 千円)
	飲 料 材 料 費	800 千円	2,267 千円	1,419 千円	1,809 千円	(390 千円)
	商 品 仕 入	358 千円	587 千円	501 千円	562 千円	(61 千円)
	(材 料 費) 計 ⑧	10,839 千円	12,927 千円	13,380 千円	13,751 千円	(371 千円)
	旅 費	134 千円	96 千円	124 千円	120 千円	(△ 4 千円)
	通 信 運 搬 ・ 印 刷 製 本	762 千円	782 千円	780 千円	806 千円	(26 千円)
消 耗 品 費	3,907 千円	3,667 千円	4,163 千円	4,293 千円	(130 千円)	
光 熱 水 料	13,729 千円	13,296 千円	18,166 千円	20,562 千円	(2,396 千円)	
公 租 公 課 等	3,591 千円	11,855 千円	9,458 千円	8,420 千円	(△ 1,038 千円)	
そ の 他	11,042 千円	11,700 千円	13,073 千円	16,423 千円	(3,350 千円)	
(営 業 費) 計 ⑨	33,165 千円	41,396 千円	45,764 千円	50,624 千円	(4,860 千円)	
事 業 費 小 計 (⑦+⑧+⑨) ⑩	97,807 千円	112,816 千円	114,572 千円	120,769 千円	(6,197 千円)	
繰 出 金 ⑪	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
償 却 費 ⑫	33,635 千円	32,880 千円	32,967 千円	32,578 千円	(△ 389 千円)	
経 常 費 用 (⑩+⑪+⑫) ⑬	131,442 千円	145,696 千円	147,539 千円	153,347 千円	(5,808 千円)	
営 業 損 益 (① - ⑩) ⑭	△ 27,701 千円	△ 22,994 千円	△ 30,660 千円	△ 25,813 千円	(4,847 千円)	
減 価 償 却 前 損 益 (① + ② + ④ + ⑤ - ⑩) ⑮	△ 18,996 千円	△ 21,887 千円	△ 23,523 千円	△ 25,344 千円	(△ 1,821 千円)	
経 常 損 益 (⑥ - ③) - (⑬ - ⑪) ⑯	△ 52,631 千円	△ 54,767 千円	△ 56,490 千円	△ 57,922 千円	(△ 1,432 千円)	
人 件 費 売 上 対 比 率 ⑦ ÷ ①	76.7%	65.1%	66.1%	59.4%		
材 料 費 売 上 対 比 率 ⑧ ÷ ①	15.5%	14.4%	15.9%	14.5%		
営 業 費 売 上 対 比 率 ⑨ ÷ ①	47.3%	46.1%	54.5%	53.3%		
営 業 損 益 売 上 対 比 率 ⑭ ÷ ①	-39.5%	-25.6%	-36.5%	-27.2%		
経 常 損 益 比 率 (⑥ - ③) ÷ (⑬ - ⑪)	60.0%	62.4%	61.7%	62.2%		
備 考 欄				法人会計からの貸付金返済 5,300千円 (貸付金総額 R5.3時点 90,000千円)		

施設利用者見込み

施設名 高陽荘

区 分		令和3年度決算	令和4年度当初	令和4年度補正	令和5年度予算	
					対前年	
利用者見込み	宿泊	0 人	0 人	0 人	0 人	(0 人)
	宿泊利用率	%	%	%	%	(0 %)
	会議	9,768 人	14,000 人	10,500 人	12,500 人	(2,000 人)
	宴会	517 人	2,500 人	1,300 人	1,500 人	(200 人)
	法事	0 人	0 人	0 人	0 人	(0 人)
	弁当	8,239 人	2,000 人	6,500 人	6,500 人	(0 人)
	グ リ ル	0 人	0 人	0 人	0 人	(0 人)
計		18,524 人	18,500 人	18,300 人	20,500 人	(2,200 人)
事業収益の内訳	利用料収益	6,958 千円	9,013 千円	6,836 千円	7,431 千円	(595 千円)
	事業飲食料収益1	16,334 千円	10,464 千円	15,582 千円	16,074 千円	(492 千円)
	事業飲食料収益2	1,106 千円	3,578 千円	2,705 千円	2,905 千円	(200 千円)
	収奉仕料収益	2,445 千円	2,301 千円	2,507 千円	2,642 千円	(135 千円)
	益商品売上収益	597 千円	631 千円	334 千円	344 千円	(10 千円)
	雑収益	394 千円	618 千円	519 千円	623 千円	(104 千円)
	事業収益計①	27,834 千円	26,605 千円	28,483 千円	30,019 千円	(1,536 千円)
	雑収益②	9,409 千円	1,500 千円	5,781 千円	690 千円	(△ 5,091 千円)
	繰入金③	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
	補助金④	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
取崩益⑤	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
経常収益⑥ (①+②+③+④+⑤)	37,243 千円	28,105 千円	34,264 千円	30,709 千円	(△ 3,555 千円)	
事業費用の内訳	職員給料・手当・賃金	15,601 千円	16,653 千円	15,536 千円	16,232 千円	(696 千円)
	退職給付費用	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)
	福利厚生費	1,461 千円	1,576 千円	1,576 千円	1,617 千円	(41 千円)
	(人件費)計⑦	17,062 千円	18,229 千円	17,112 千円	17,849 千円	(737 千円)
	飲食材料費	13,988 千円	8,371 千円	12,767 千円	13,183 千円	(416 千円)
	飲料材料費	413 千円	1,610 千円	1,105 千円	1,191 千円	(86 千円)
	商品仕入	356 千円	443 千円	241 千円	241 千円	(0 千円)
	(材料費)計⑧	14,757 千円	10,424 千円	14,113 千円	14,615 千円	(502 千円)
	旅費	15 千円	17 千円	31 千円	36 千円	(5 千円)
	通信運搬・印刷製本	607 千円	540 千円	574 千円	540 千円	(△ 34 千円)
消耗品費	537 千円	650 千円	650 千円	650 千円	(0 千円)	
光熱水料	2,830 千円	2,760 千円	3,351 千円	4,000 千円	(649 千円)	
公租公課等	845 千円	1,968 千円	1,856 千円	1,968 千円	(112 千円)	
その他	6,872 千円	7,473 千円	7,352 千円	7,711 千円	(359 千円)	
(営業費)計⑨	11,706 千円	13,408 千円	13,814 千円	14,905 千円	(1,091 千円)	
事業費小計(⑦+⑧+⑨)⑩	43,525 千円	42,061 千円	45,039 千円	47,369 千円	(2,330 千円)	
繰出金⑪	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	(0 千円)	
償却費⑫	10,959 千円	10,055 千円	10,112 千円	9,538 千円	(△ 574 千円)	
経常費用(⑩+⑪+⑫)⑬	54,484 千円	52,116 千円	55,151 千円	56,907 千円	(1,756 千円)	
営業損益(①-⑩)⑭	△ 15,691 千円	△ 15,456 千円	△ 16,556 千円	△ 17,350 千円	(△ 794 千円)	
減価償却前損益 (①+②+④+⑤-⑩)⑮	△ 6,282 千円	△ 13,956 千円	△ 10,775 千円	△ 16,660 千円	(△ 5,885 千円)	
経常損益(⑥-③)-(⑬-⑪)⑯	△ 17,241 千円	△ 24,011 千円	△ 20,887 千円	△ 26,198 千円	(△ 5,311 千円)	
人件費売上対比率 ⑦÷①	61.3%	68.5%	60.1%	59.5%		
材料費売上対比率 ⑧÷①	53.0%	39.2%	49.5%	48.7%		
営業費売上対比率 ⑨÷①	42.1%	50.4%	48.5%	49.7%		
営業損益売上対比率 ⑭÷①	-56.4%	-58.1%	-58.1%	-57.8%		
経常損益比率 (⑥-③)÷(⑬-⑪)	68.4%	53.9%	62.1%	54.0%		
備考欄				法人会計からの貸付金返済 2,900千円 (貸付金総額 R5.3時点 35,000千円) (工事費資金貸出分 3,000千円)		